# 1 学校での子どもたちの居場所をさらに充実

校内教育支援センターの増設、外国人児童生徒支援の拡充へ

学校には、なかなか教室には入れない、日本の学校生活への適応が難しいなどの悩みを抱えた児童生徒がいます。今年度から新たに「児童生徒支援課」を設置し、困り感をもつ子どもたちが学校で安心して過ごせる居場所となるよう、未設置の小学校へ「校内教育支援センター」を設置するとともに、外国にルーツを持つ子どもたちへの支援の拡充に取り組み、誰一人取り残さない教育をさらに推進していきます。

## 1 校内教育支援センターを全学府（中学校区）に設置

磐田市では、増え続ける不登校児童生徒の支援体制の充実を図るため、令和８年度から新たに小学校６校に校内教育支援センターを設置します。これにより、全学府に校内教育支援センターが設置され、教室に入ることに不安や困難を感じている児童生徒に対する居場所が整い、個々のニーズに合わせた支援を行うことで、自己存在感を得られるようにしていきます。

【校内教育支援センターの状況】

| | | R7（年間） | R6（年間） |
|---|---|---|---|
| 小学校 | 入級者数 | 60 人 | 31 人 |
| | 一時利用者数 | 17 人 | 15 人 |
| 中学校 | 入級者数 | 111 人 | 103 人 |
| | 一時利用者数 | 24 人 | 18 人 |

## 2 外国にルーツを持つ子どもたちへの支援

現在、外国人児童生徒を対象とした日本語の初期支援教室、外国人支援員による学校内での児童生徒支援や外国人相談員による翻訳・通訳及び保護者対応に取り組んでいます。

令和８年度は、増加・分散化する外国人児童生徒への支援体制をさらに充実させるため、外国人児童生徒アドバイザー2 名を配置し、各校での日本語指導の充実や初期支援教室 NIJI（にじ）と各校との接続の強化等を図っていきます。また、外国人児童生徒アドバイザーの支援を受けながら、支援計画の策定に取り組みます。

【市内小・中学校の外国人児童生徒数】

| | R8.4 | R7.4 | R6.4 |
|---|---|---|---|
| 小学校 | 492 人 | 480 人 | 498 人 |
| 中学校 | 227 人 | 243 人 | 228 人 |

担当：児童生徒支援課 TEL0538-37-4923